

稲葉伸道教授略歴・業績

〈略 歴〉

昭和25年(1950)4月30日 岐阜県大垣市に生まれる

学 歴

昭和44年(1969)3月 岐阜県立大垣北高等学校卒業
昭和44年(1969)4月 早稲田大学教育学部社会科地理歴史専修入学
昭和48年(1973)3月 同上 卒業
昭和48年(1973)4月 名古屋大学大学院文学研究科史学地理学専攻修士課程入学
昭和50年(1975)3月 同上 修了
昭和50年(1975)4月 名古屋大学大学院文学研究科史学地理学専攻博士課程入学
昭和53年(1978)3月 同上(博士課程後期) 満期退学
昭和53年(1978)4月～昭和54年(1979)3月 名古屋大学大学院文学研究科大学院研究生

職 歴

昭和54年(1979)4月～昭和55年(1980)3月 日本学術振興会奨励研究員
昭和55年(1980)4月 名古屋大学文学部助手
昭和57年(1982)10月 名古屋大学文学部講師
昭和62年(1987)12月 名古屋大学文学部助教授
平成9年(1997)3月 名古屋大学文学部教授
平成12年(2000)4月 名古屋大学大学院文学研究科教授に配置換

学 位

昭和50年(1975)3月 文学修士(名古屋大学)
「荘園領主の権力構造—中世東大寺寺院機構の研究—」
平成9年(1997)12月 博士(歴史学)(名古屋大学)「中世寺院の権力構造」

〈業 績〉

単 著

『中世寺院の権力構造』岩波書店、1997年、1-499pp

共 著

1 『新修稲沢市史』資料編7 古代・中世、稲沢市、1983年、1-614pp

- 2 朝尾直弘・網野善彦・山口啓二・吉田孝編『日本の社会史』第5巻Ⅶ「中世の訴訟と裁判—鎌倉後期の雑訴興行と越訴—」、岩波書店、1987年、245-282pp
- 3 『佐織町史』資料編二、佐織町、1987年、4-208pp
- 4 佐藤進一編『週刊朝日百科日本の歴史別冊、歴史の読み方5 文献史料を読む・中世』Ⅰ「寺院の領分」、朝日新聞社、1989年、18-24pp
- 5 『新修稲沢市史』本文編上、中世第1章1.2、第2章1.2.3、第3章、稲沢市、1990年、193-209、224-252、274-312pp
- 6 網野善彦・石井進・稲垣泰彦・永原慶二編『講座日本荘園史』5、美濃国、大井荘、吉川弘文館、1990年、400-431pp
- 7 五味文彦編『都市の中世』Ⅱ三「中世都市奈良の成立と検断」、吉川弘文館、1992年、147-175pp
- 8 朝尾直弘・網野善彦・石井進・鹿野政直・早川庄八・安丸良夫編『岩波講座日本通史』第7巻特論「神人・寄人」、岩波書店、1993年、331-346pp
- 9 網野善彦・石井進・稲垣泰彦・永原慶二編『講座日本荘園史』6、伊賀国、黒田荘、吉川弘文館、1993年、287-320pp
- 10 『奈良市史』通史二、第三章第三節、奈良市、1994年、183-207pp
- 11 国文学研究資料館編『真福寺善本叢刊8 古文書集一』、臨川書店、2000年、263-351、395-434pp
- 12 『愛知県史』資料編8 中世1、愛知県、2001年、1-952pp
- 13 河音能平・福田榮次郎編『延暦寺と中世社会』「青蓮院門跡の成立と展開」、法蔵館、2004年、58-89pp
- 14 『愛知県史』資料編9 中世2、愛知県、2005年、1-1090pp
- 15 国文学研究資料館編『真福寺善本叢刊第二期10 東大寺本末相論史料(古文書集二)』、臨川書店、2008年、1-774pp
- 16 『愛知県史』資料編10 中世3、愛知県、2009年、1-1009pp
- 17 中世禅籍叢刊編集委員会編『中世禅籍叢刊第一巻 榮西集』、臨川書店、2013年、487-499、543-570pp
- 18 『愛知県史』資料編14 中世・織豊、愛知県、2014年、1-1122pp

共編著

- 1 『日本歴史地名体系21 岐阜県の地名』、平凡社、1989年、編集および項目執筆
西部庄・大井庄・中川御厨・赤坂・席田郡・厚見郡・野上・不破・青野・青墓・笠縫・関の藤川・垂井宿・大垣・鎌倉街道の項
- 2 『網野善彦著作集』第一巻、中世荘園の様相、岩波書店、2008年、1-375pp（解説 363-374pp）
- 3 『網野善彦著作集』第二巻、中世東寺と東寺領荘園、岩波書店、2007年、1-600pp（解説 589-600pp）
- 4 『網野善彦著作集』第三巻、荘園公領制の構造、岩波書店、2008年、1-402pp（解説 387-400pp）

- 5 『網野善彦著作集』 第四巻、莊園・公領の地域展開、岩波書店、2009年、1-490pp（解説477-487pp）
- 6 『網野善彦著作集』 第十四巻、中世史料学の課題、岩波書店、2009年、1-481pp（解説463-476pp）

論文

- 1 「中世東大寺寺院構造研究序説」、『年報中世史研究』創刊号、1976年、2-38pp
- 2 「中世の公人に関する一考察」、『史学雑誌』89編10号、1980年、1-37pp
- 3 「鎌倉期の興福寺寺院組織について一政所系列を中心に一」、『名古屋大学文学部研究論集』史学27、1981年、85-106pp
- 4 「東大寺領伊賀国名張郡築瀬庄・黒田新庄について」、『名古屋大学文学部研究論集』史学28、1982年、121-137pp
- 5 「鎌倉期の伊賀国黒田庄の一考察」、『年報中世史研究』7、1982年、1-51pp
- 6 「公家新制と寺辺新制一興福寺寺辺新制を中心に一」、『名古屋大学文学部研究論集』史学32、1986年、303-322pp
- 7 「新制の研究一徳政との関連を中心に一」、『史学雑誌』96編1号、1987年、68-93pp
- 8 「鎌倉期の興福寺寺僧集団について」、『年報中世史研究』13、1988年、21-45pp
- 9 「鎌倉幕府裁判制度覚書（一）一六波羅探題の裁判管轄について一」、『年報中世史研究』15、1990年、120-124pp
- 10 「鎌倉後期の『国衙興行』・『国衙勘落』一王朝と幕府の国衙興行政策一」、『名古屋大学文学部研究論集』史学37、1991年、207-230pp
- 11 「南北朝期の奈良の検断一『大乘院奉行引付』の世界一」、『名古屋大学文学部研究論集』史学38、1992年、209-238pp
- 12 「春日社季頭物と春日八講」、『日本歴史』548、1994年、1-17pp
- 13 「鎌倉末期の興福寺大乘院家一坊官を中心に一」、『名古屋大学文学部研究論集』史学41、1995年、167-186pp
- 14 「鎌倉末期の興福寺大乘院門主」、『年報中世史研究』20、1995年、2-29pp
- 15 「南北朝期の興福寺と国家」、『名古屋大学文学部研究論集』史学44、1998年、185-203pp
- 16 「鎌倉幕府の寺社政策に関する覚書」、『名古屋大学文学部研究論集』史学45、1999年、231-252pp
- 17 「尾張国真福寺の成立一中世地方寺院の一形態一」、『名古屋大学文学部研究論集』史学48、2002年、81-104pp
- 18 「鎌倉期における青蓮院門跡の展開」、『名古屋大学文学部研究論集』史学49、2003年、81-96pp
- 19 「大須観音宝生院真福寺文庫所蔵『因明三十三過記』紙背文書一榮西自筆書状の出現一」、『愛知県史研究』7、2003年、136-147pp
- 20 「中世の国家と寺社一王朝と幕府の寺社政策一」、『年報中世史研究』28、2003年、15-28pp
- 21 「真福寺聖教とその紙背文書」、『中世宗教テキストの世界へ』統合テキスト科学の構築第1回国際研究集会報告書、2003年、169-177pp

- 22 「中世東大寺における記録と歴史の編纂—『東大寺続要録』について—」、『統合テキスト科学研究』1-2、2003年、1-19pp
- 23 「鎌倉後期の東大寺とテキストの形成」、『統合テキスト科学研究』3-2、2005年、29-53pp
- 24 「鎌倉後期の東大寺戒壇院とその周辺」、『ザ・グレイドブッダ・シンポジウム論集』6、2008年、56-72pp
- 25 「弘安寺社興行政策の源流について」、『名古屋大学文学部研究論集』史学55、2009年、1-17pp
- 26 「大須観音宝生院所蔵『庭儀灌頂図』について」、『愛知県史研究』13、2009年、40-42pp
- 27 「鎌倉後期の幕府寺社裁判制度について」、『名古屋大学文学部研究論集』史学57、2011年、1-19pp
- 28 「真福寺大須文庫蔵『因明大疏上巻抄』紙背文書の紹介」、『中世宗教テキスト体系の復原的研究』(科研費研究成果報告書、研究代表者 阿部泰郎)、名古屋大学、2011年、237-248pp
- 29 「鎌倉中・後期における王朝の神社政策と伊勢神宮」、『名古屋大学文学部研究論集』史学58、2012年、1-20pp
- 30 「弘長三年東寺観智院金剛蔵所蔵『仁和寺興隆俊約等條々』について」、『名古屋大学文学部研究論集』史学59、2013年、1-23pp
- 31 「鎌倉末期の王朝の寺社政策—正安三年～元亨元年期について—」、『名古屋大学文学部研究論集』史学60、2014年、1-22pp
- 32 「後醍醐天皇親政期における王朝の寺社政策」、『年報中世史研究』40、2015年、55-80pp

書評と紹介

- 1 「『日本塩業体系』史料編古代中世2」、『史学雑誌』87編7号、1978年、88-89pp
- 2 「日本史研究会史料部会編『中世日本の歴史像』」、『日本史研究』212、1980年、82-93pp、共同執筆
- 3 「『東大寺文書目録』一」、『日本歴史』393、1981年、96-98pp
- 4 「1982年の歴史学界—回顧と展望—」、『史学雑誌』92編5号、1983年、82-87pp
- 5 「鈴木良一著『大乘院寺社雑事記—ある門閥僧侶の没落の記録—』」、『史学雑誌』93編11号、1984年、69-75pp
- 6 「1984年度日本史研究会大会報告批判」、『日本史研究』273、1985年、31-36pp
- 7 「中世寺院史研究会編『中世寺院史の研究』上下」、『日本史研究』329、1990年、103-112pp
- 8 「1992年度日本史研究会大会報告批判」、『日本史研究』369、1993年、47-50pp
- 9 「1996年の歴史学界—回顧と展望—」、『史学雑誌』106編5号、1997年、69-74pp
- 10 「泉谷康夫著『興福寺』」、『日本歴史』616、1999年、91-92pp
- 11 「安田次郎『中世の奈良—都市と寺院の支配—』」、『年報都市史研究』7、1999年、149pp
- 12 「2000年度歴史学研究会大会報告批判」、『歴史学研究』744、2000年、37-39pp
- 13 「2011年の歴史学界—回顧と展望—」、『史学雑誌』121編5号、2012年、72-76pp

科研費並びにその報告書（研究代表者のみ）

- 1 昭和57年度 奨励研究 (A) 「中世寺院組織の比較研究—とくに興福寺・東大寺・東寺を中心として—」、1983年
- 2 平成6年度～平成7年度 一般研究 (C) 研究成果報告書『鎌倉・南北朝期の王朝と幕府の徳政—寺社との関係を中心に—』、1996年
- 3 平成10年度～平成12年度 基盤研究 (C2) 研究成果報告書『室町時代における幕府と王朝の寺社政策』、2001年
- 4 平成13年度～平成17年度 基盤研究 (A2) 研究成果報告書『日本前近代社会における下級官人の研究—真継家を中心として—』、2005年
- 5 平成21年度～平成22年度 基盤研究 (C2) 研究成果報告書『寺社縁起データベース』
http://www.lit.nagoya-u.ac.jp/~nihonshi/kakenhi_er、2011年

学会発表

- 1 中世史研究会例会「中世東大寺における惣寺と政所」1975年4月17日、愛知県中小企業センター
- 2 中世史サマーセミナー「東大寺（惣寺）による名張郡一円支配の形成」1976年8月20日、静岡県
- 3 中世史研究会例会「東大寺（惣寺）による名張郡一円支配の形成」1976年10月、愛知県中小企業センター
- 4 中世史研究会例会「中世史料に出現する公人について」1978年5月、愛知県中小企業センター
- 5 中世史研究会例会「十二世紀から十四世紀に至る興福寺寺院組織について」1980年2月28日、愛知県中小企業センター
- 6 史学会第78回大会「鎌倉期の興福寺寺院組織について」1980年10月9日、東京大学
- 7 中世史研究会例会「鎌倉期の伊賀国黒田庄について」1982年4月22日、愛知県中小企業センター
- 8 中世史研究会例会「公家新制と武家新制」1985年11月28日、愛知県中小企業センター
- 9 中世史研究会例会「鎌倉期の国衙興行・国衙勘落」1990年9月20日、愛知県中小企業センター
- 10 日本史研究会中世史部会「鎌倉期の国衙興行・国衙勘落」1990年10月26日、京都学生研修会館
- 11 歴史学研究会中世史部会「鎌倉末期の興福寺大乘院家について」1993年12月18日、明治大学
- 12 宗教史懇話会サマーセミナー「鎌倉末期の興福寺大乘院家」1994年8月30日、富山県高岡市
- 13 福智院文書研究会「南北朝・室町期の四目代の記録について」1996年7月24日、花園大学
- 14 日本仏教史学会大会「室町時代の興福寺と幕府」1997年10月25日、仏教大学
- 15 中世史研究会例会「尾張国真福寺の成立と史料」2001年1月25日、愛知県中小企業センター
- 16 延暦寺文書研究会「青連院門跡の成立と展開」2001年5月28日、明治大学

- 17 中世史研究会30周年記念大会「中世の国家と寺社—王朝と幕府の寺社政策—」2002年7月14日、中京大学
- 18 21世紀 COE プログラム研究報告「史料と歴史」2003年1月26日、名古屋大学
- 19 21世紀 COE プログラム「統合テキスト科学の構築」国際研究集会、「真福寺聖教とその紙背文書」2003年2月23日、名古屋大学
- 20 第14回宗教史懇話会サマーセミナー「鎌倉後期の東大寺とテキストの形成」2005年8月26日、仙台市茂庭荘
- 20 中世史研究会シンポジウム「中世史家網野善彦—原点の検証—」、「荘園制研究と網野善彦」2006年9月2日、名古屋大学
- 21 第6回グレイドブッダ・シンポジウム「鎌倉後期の東大寺戒壇院とその周辺」、2007年12月23日、東大寺金鐘会館
- 22 「弘長三年東寺観智院金剛蔵所蔵『仁和寺興隆儉約条々』について」科研費「協同作業環境下での中世文書の網羅的収集による古文書学の再構築」（代表者 近藤成一）、2012年9月8日、東京大学史料編纂所
- 23 中世史研究会2014年度大会「後醍醐政権の寺社政策」2014年9月13日、ウイック愛知
- 24 「東大寺本『東大寺要録』第二巻（『東大寺続要録』）について」東大寺要録研究会、2015年6月20日、東大寺総合文化センター

講演

- 1 西美濃歴史セミナー「美濃国国衙・守護所とその周辺」1994年3月5日、大垣市サイトピアセンター
- 2 大垣市市民ふるさと歴史講座「大井庄と西美濃」1996年1月12日、大垣市サイトピアセンター
- 3 「蓮如上人とその時代」1997年5月30日、真宗大谷派大垣教務所
- 4 平成九年度愛知県史を語る会「密蔵院の歴史史料」1997年9月13日、グリーンパレス春日井
- 5 興福寺国宝展「中世の興福寺」1997年12月14日、名古屋市博物館
- 6 「名古屋大学文学部史学科シンポジウム—今、歴史史料を考える—」1998年9月28日、9月29日、名古屋大学文学部
- 7 「史料と歴史」21世紀 COE プログラム オープン・レクチャー、2003年1月26日、名古屋国際センター
- 8 「栄西書状について」2003年9月19日、名古屋市立博物館
- 9 「中世寺院社会と仏教—鎌倉新仏教はどのようなところから生まれてきたか—」2004年11月6日、同朋大学
- 10 「中世寺院における歴史の編纂—鎌倉末期の東大寺における寺誌の編纂について—」21世紀 COE プログラム オープン・レクチャー、2004年12月15日、名古屋国際センター
- 11 「鎌倉時代の大井庄—大井中臣氏について—」2009年4月14日、大垣市
- 12 「後醍醐天皇と斎宮・伊勢神宮」2011年10月23日、斎宮歴史博物館
- 13 「戦後歴史学と網野善彦」2011年12月16日、同志社大学法学部
- 14 「大須観音誕生の謎—真福寺の成立と発展—」2012年7月14日、中日文化センター
- 15 「中世大垣の名も無き人々」2016年2月14日、大垣市芭蕉館

辞典、その他

- 1 『角川日本地名大辞典』京都府、角川書店、1982年
- 2 『国史大辞典』吉川弘文館、1984年、1985年、公人・供米・香葉免田の項
- 3 『大百科事典』平凡社、1985年、赤坂・青墓宿・案主・伊賀国・塩冶氏・塩冶高貞・茜部荘・大井荘・華頂要略・門葉記・光明寺残篇・株河宿・祇園執行日記・公人・細々要記・寺院法・寺社本所領・寺社領・所司・専当・醍醐寺新要録・蓮華寺過去帳・平頼綱・飯沼助宗・平禅門の乱・宇都宮頼綱・宇都宮公綱・尊澄・薪荘・船木荘・東大寺要録・長崎高資・長崎高貞・山田氏の項
- 4 『平安時代史事典』角川書店、1994年、茜部荘・安八郡・市橋荘・荒城郡・大井荘・公文・白川郷・多芸郡の項
- 5 『角川日本史辞典』角川書店、1996年
- 6 『岩波日本史辞典』岩波書店、1999年、延久の荘園整理・官符衆徒・記録所・記録荘園券契所・禁制・公家法・公人・三代制符・衆徒国民・荘園整理令・新制・真福寺・宣旨栞・年預・保元の荘園整理・目代・寄人・六方衆の項
- 7 『日本歴史事典』小学館、2000年、2001年、一乗院・栄山寺・興福寺・三会定一記・真福寺・尋尊・大乘院・堂童子・六方衆・官符衆徒・公人・土岐氏・土岐康行・土岐頼芸・久明親王・日野俊光・日野俊基・古市澄胤・寄沙汰・交分・越訴奉行・主従対論・窃盗・雜人・庭中・放状の項
- 8 『歴史学事典』第9巻、弘文堂、2002年、寺院法の項
- 9 『名古屋大学放送公開講座 水一人間とのかかわり一』第12章、名古屋大学、1986年、145-160pp（共同執筆）
- 10 『名古屋大学放送公開講座 土一人間との関わり一』第10章、名古屋大学、1988年、133-141pp（共同執筆）
- 11 「多武峰墓守について」、『談山神社』、新人物往来社、1995年、90-93pp
- 12 「蓮如の生涯」、『岐阜新聞』1997年8月18日朝刊
- 13 『いま、歴史資料を考える一名古屋大学文学部創設50周年記念公開シンポジウム一』「歴史資料の個性の認識と利用」、名古屋大学文学部史学科、1999年、5-12pp
- 14 「密蔵院の歴史史料について」、『愛知県史研究』3、1999年、136-140pp
- 15 綾村宏・永村眞・湯山学編『東大寺文書を読む』、「公人・小綱・堂童子」「地頭一茜部荘一」、思文閣出版、2001年、65-66、77-79pp
- 16 「『名』から『放つ』こと」、『三重県史だより』『三重県史資料編』古代所収、2003年、1-2pp
- 17 「大井荘と絹年貢」、『西美濃わが街』2005年4月号、2005年、16-19pp
- 18 『朝日ビジュアルシリーズ仏教新発見』02、朝日新聞社、2007年、7-11pp
- 19 「大乘院門跡」、『歴史読本』868号、新人物往来社、2011年、124-129pp
- 20 『大須観音一いま開かれる奇跡の文庫一』、大須観音宝生院、2012年、10-11、20-21、174-179pp

集中講義、その他非常勤講師

富山大学人文学部 1998年

放送大学愛知学習センター 2004年
東京大学文学部 2006年
放送大学愛知学習センター 2009年
京都大学文学部 2009年
日本福祉大学 金城学院大学 愛知学院大学

学会役員等

中世史研究会代表委員 日本歴史学会評議員 日本史攷究会役員

国内での研究歴

国立歴史民俗博物館共同研究員、1988年～1992年
文部省内地研究員（東京大学）1993年

国、地方自治体等の審議会、委員会歴

大学入試センター委員 1989年～1991年
新修稲沢市史編纂委員 1978年～1990年
佐織町史調査執筆委員 1983年～1987年
愛知県史専門委員 1994年～
愛知県史中世1部会部会長 2014年～
愛知県文化財審議会委員 2004年～2014年
公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団埋蔵文化財事業運営協議会委員 2014年～
愛知県河川整備計画流域委員会委員 2013年～
公益財団法人犬山城白帝文庫評議員 2015年～